















企業・団体名（ 株式会社アルプスツール ）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）【R5.11.30変更】

[illegible]

16	環境	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本 (必須)			産廃物の分別、削減に取り組み、資源の適切な利用を推進している。 購買先に対しては、梱包資材の削減の要請をしている。段ボール等はリサイクル出来る様分別し収集業者引取りとしている。													12.5	14.1					
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			手洗い場等の水道元栓を調節し、最大出量を削減する取り組みをしている。					6.4 6.6														
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ (任意)			エコアクション21を取得している。			3.9		6	7							12	13.3	14	15			
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ (任意)			エコアクション21での活動内容が誰でも見られるように、ファイル掲示している。													12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			750kWの太陽光パネルを工場屋根に設置し、350kWは自家消費用に、400kWは売電に当てている。 2024年次の総発電量をCO2排出量に換算すると約373.5tの削減に寄与している。						7.2								13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			エコカー車両の導入、省エネ効果のある設備の導入を心掛けている。													12.2	13	14	15			
22	公正な 事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			「就業規則」、「企業理念について」などについて記載したカードを全従業員に配布し、マナーを守る事を明確にしている。																	16 16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			弊社の品質方針、品質目標に沿って、「お客様に満足していただける商品を提供し信頼を得る事」を基本とした活動をしている。																	16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本 (必須)			会社の業務の範囲に属する事項について「職務発明制度」を設け、特許・実用新案等の取得・管理をしている。						8.2 8.3	9												
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本 (必須)			「情報セキュリティポリシー」を定め、情報セキュリティ基本方針を示し、関連する規定を整備し、個人情報の取り扱い、並びに顧客情報の保護等情報資産を管理している。																	16		
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ (任意)			購買先のチェックを毎年行なっているため、問題になるような事例はない。																		16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			協力会社における協力を組織し、相互の意思疎通を図ると共に、年一回の協力会の総会にも出席し、必要な情報を共有している。				5			8		10				12	13	14	15	16	17	
28		【パートナーシップ構築宣言】（R5.9.5～追加） ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト：https://www.biz-partnership.jp/	基本 (必須)			「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している			3				8	9	10									17	

項目 番号	チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
29	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本 (必須)			ISO9001:2015の認証取得しており、安全性確保の仕組みを構築している。 製品の安全に関して、必要に応じて製品取り扱い説明書を作成している。			3.9								12.4							
30	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本 (必須)			ISO9001:2015の認証取得しており、品質保証の仕組みを構築している。								9										
31	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			エコアクション21を取得しており、環境に配慮した製品設計に取り組んでいる。					6						12	13	14	15				
32	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			ツーリング及び自動棒材供給機等の設計製造販売を通して、労働人口問題に対応出来る、自動化商品と段取り時間削減を図れる商品を開発し、生産性の向上に寄与している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

[illegible]

上記以外で設定した取組項目

[illegible]

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）

・【非該当】欄については「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認定・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

○ この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成

○「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載

○ 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載

※1...組織の社会的責任に関する国際規格 ※2...労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定